

和十二年十月二十三日第三種郵便物認可
和十三年一月二十五日印刷納本
和十三年二月一日(毎月一回)日發行

道路の改良

禁 轉 載

第 二 號

第 二 十 卷



道 路 改 良 會 發 行

鋪裝報國



鋪

東京・丸之内

日本鋪道株式會社

社長 淺利三朗

東京・大阪・福岡・札幌・京城・台北・新京・横濱・名古屋・京都



瀝青乳劑

混合用アマルビア
透入用アマルビア

一般道路鋪裝工事請負

東京瀝材工業所

本社

東京市京橋区銀座西三丁目一番地 碌々ビル
電話 京橋(56) 一三二五番

出張所

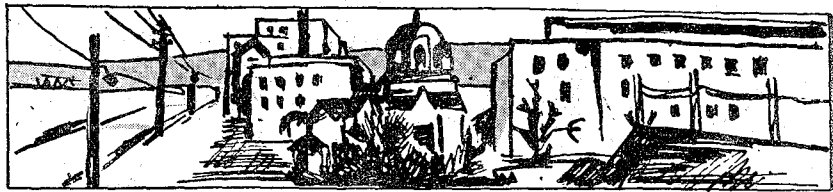
大阪市東区釣鐘町二丁目二九番地
大倉土木株式會社大阪出張所未本部内
電話(東) 三三二一三二五番

出張所

仙台市東七番町四五番地
電話 三二二一六番

工場

東京市江戸川区長島町五七〇五番
電話 葛西 一三五番



道路の改良 第二十卷 第二號目次 昭和十三年二月一日發行

口繪 新京大同大街

卷頭言

論說

自動車の燃料に關する管見 早稻田大學教授 島田孝一(三)

研究

陸運調整の實際(八) 內務事務官 武若時一郎(二〇)

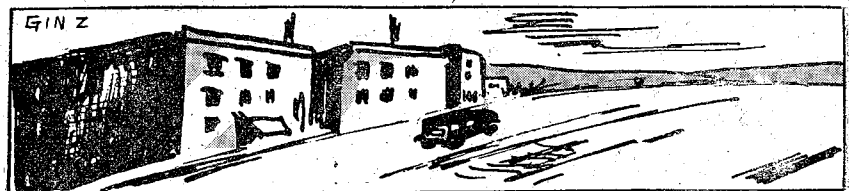
內務省鋼道路橋設計示方書改正案に關する
研究討論(完) 內務技師 小澤久太郎(二四)

技術

鋪裝路面の凹凸と自動車の衝擊に就て 內務技師 松村孫治(四)

土木工學に於ける新しい着眼に就て 內務技師 金森誠之(六)

コンクリートの溫度傳導率に就て(其の一) 內務技師 島田八郎(七)



說苑

愛知縣の道路に就て(四)……………愛知縣土木部長 山口十一郎(一五)

滿洲の舗装を語る……………滿洲國交通部道路司 江守保平(九)

英國道路交通調査(完)……………内務省大國實(二八)

時局日誌(五)……………T H 生(二五)

地方通信

東北・關東・北陸・東山・東海・近畿・中國・四國・九州の各地方……………(一五)

法令

最近内務省に於ける路政關係行政處分例……………M I 生(二六)

路政關係參考判例索引……………高坂孝三(二五)

路政春秋

報國の精神と舗装及び道路愛護……………其他……………(一八)

雜報

◎理事會◎道路展覽會出品準備委員及幹事囑託◎道路展覽會出品準備委員會◎内務省次官の交迭

◎厚生省の誕生◎内務省土木試驗所談話會◎紀元二千六百年奉祝會活動◎近刊の圖書雜誌……………(一九)

叙任辭令……………(二七)

編輯室の内外……………(二九)

優良品國產



製品ノ選擇ハ先ツ原料ノ
選擇カラ、瀝青乳劑ノ
良否ハ原料アスファルト
ノ選定カラ

瀝青乳劑
日本石油アスファルト

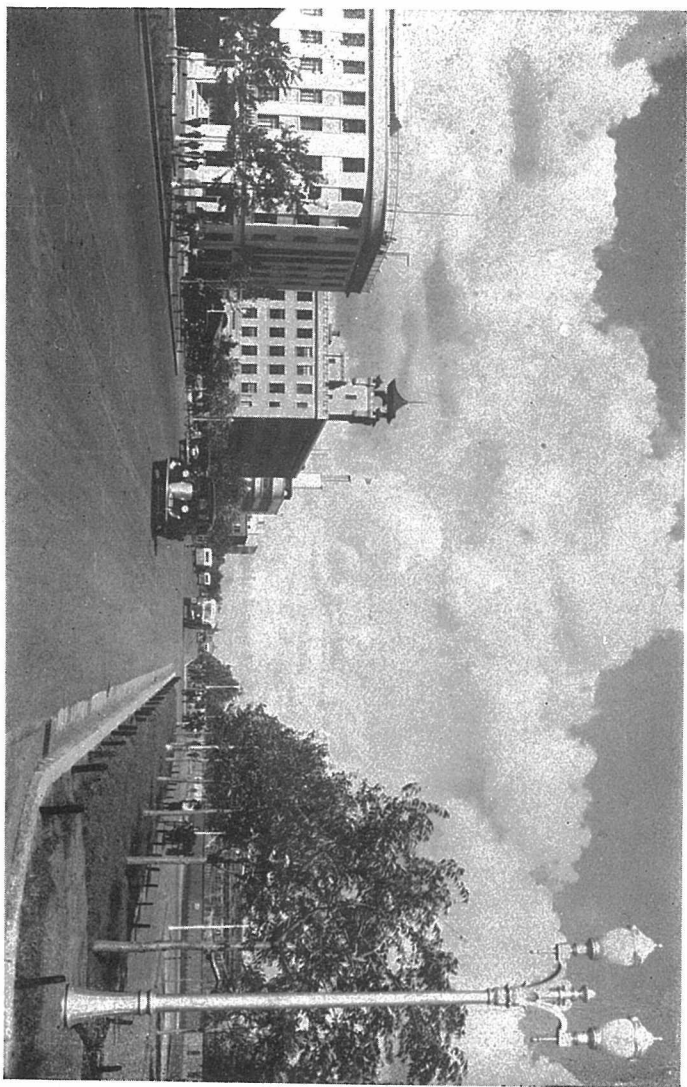
東京丸の内海上ビル
電話丸の内2581-2589

日本石油アスファルト一手販賣

瀝青部 會社 株式 物産 野 淺

東京丸ノ内海上ビル(電話丸ノ内2581-2589)

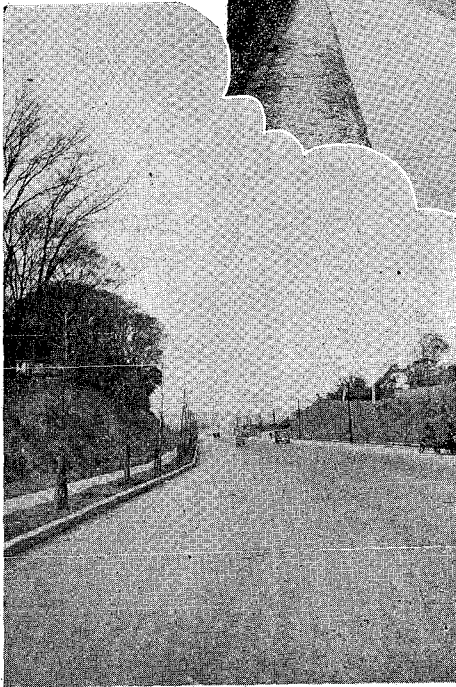
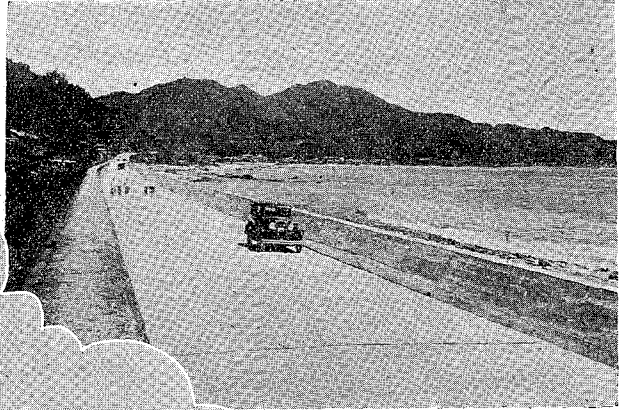
新京大同大街



新京を南北に貫くメインストリートで總幅五四米を有しアスファルト舗装で敷き詰めてある。
(本誌説苑欄江守氏記事参照)

静岡縣由比國道

ベロセメント使用



早 強

アサノ ベロセメント

強 度 高 ク
硬 リ 早 ク
使 テ 經 濟

↑ 大宮街道志村附近

淺野セメント使用

— 説明書御申込次第送呈 —

淺野セメント株式會社

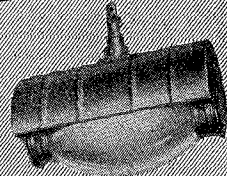
東京市 丸ノ内 海上ビル



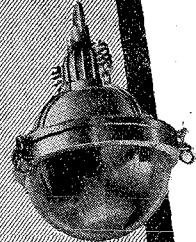
エムラス道路工業株式会社

本社 東京市向島區吾嬬町西四ノ二四電話墨田二六三七番
 工場 東京市・大阪市・佐賀市・大分市・弘前市・札幌市・群山市・羅州邑・新京市・川比ノ市
 出張所 大阪市・佐賀市・札幌市・天津市・群山市・羅州邑・新京市・川比ノ市

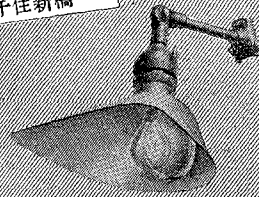
小糸の 道路照明器



H-40型



H-30型



H-500型



弊社製H-30型ハイウエーライトを装備せる東京千住新橋

硝子から燈筐まで自營工場で一貫
製作に成る斯界の最優秀品!!

- (型録進呈)
- 盗光照明器
 - 車輜照明器
 - 自動車照明器
 - 工場照明器
 - 其他各種照明器

陸軍省・海軍省・鐵道省・遞信省指定工場



株式會社 小糸製作所

本社 東京品川區東品川四丁目二六
電話高輪(44) 209・210・211・218・6778
出張所 大阪市北區堂島中二丁目 電話北 166

道路職員必携

三五判總皮綴函入 金文字入絹紐付美本
總頁數一千百餘頁 價格 金 五 圓

但シ本會會員又ハ贊助員ニハ特價金三圓五十錢
送 料 不 要
朝鮮、臺灣、樺太、關東廳ハ參拾五錢中華、
滿洲ハ參拾壹錢ノ送料ヲ要ス釐金順ニ送本

◎道路界空前の大出版

本書は、道路改良計畫並に其の設計の指針として、特に本會が斯界の權威者に執筆を依頼し完成したるもので、左記目次の如く、その内容の豊富にして充實し居ること、記述が精緻を極め居ること、携帶に便なるハンドブックなること、印刷装幀が鮮麗にして優雅なること、殊に近く改正せらるべき道路構造令、街路構造令並各其の細則に付きても記述してある點等に於て、本邦にては未だ類を見ざる出版であり、斯界人士の必須書である。

目次大要

- 第一編 總論
 - 第二編 道路の設計
 - 第三編 土工
 - 第四編 道路の排水設備
 - 第五編 舗装の構造及施工
 - 第六編 工作物
 - 第七編 都市計畫街路
 - 第八編 交通整理及街路照明の施設
 - 第九編 道路材料
 - 第十編 維持及修繕
 - 第十一編 道路用器具機械
 - 第十二編 示方書
 - 第十三編 法規 (道路關係法規) 附錄
- 測量に關する諸表、數力及力學公式及表、度量衡比較表、道路用語、索引

東京市麴町區外櫻田町内務省内

發行所 社團 法人 道路改良會

御申込次第内容見本送呈

電話銀座(57)四二七番



アイスフアルト

販売

ウォーターフアルト
ストロベリーフアルト
チョコレートフアルト
チョコレートフアルト

施工

小倉石油株式会社
専属販売店

南部商會

本店	東京丸の内三蔵六号館
出張所	大阪西区土佐堀大同生命ビル
出張所	名古屋市中区矢場町五の切東陽ビル
	電話 中国 2785 番



事互装舗路道トルアフスア

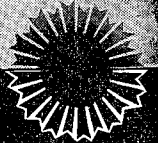
事互装舗トルアフターオウ割乳青瀝

賣販理代トルアフターオウ・トルアフスア倉小

賣販造製グソイフルヒサア

社 會 式 株 本 工 市 都

地 番 二 日 丁 一 橋 京 區 橋 京 市 京 東
番 八 六 二 二 (5 6) 橋 京 話 電



昭和十三年

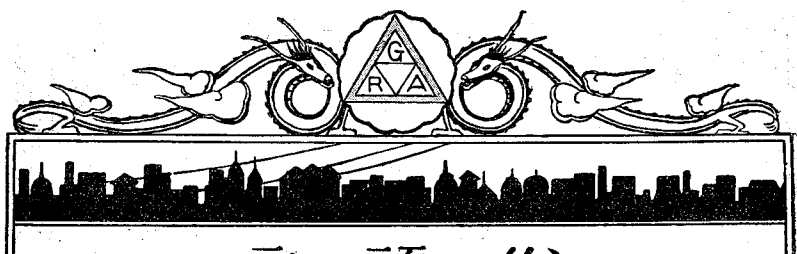
道路の改良

二月一日

第十二卷
第二號



G. I. N. Z.



言頭卷

我等は將に皇紀二千五百九十八回の紀元節を迎へんとして居る、如何なる心構を以て祝賀すべきか、輕佻なる御祭騒ぎは大の禁物である、淺薄空虚なる形式は排斥しなければならぬ、特に日支葛藤の眞只中にあるの秋、一段と慎重に考慮せらるべき問題である、外にはソ聯及び英國の如き支那を援助して我帝國を牽制せんとするものがある、内には財政經濟の問題、生活安定の對策其の他幾多の問題がある、此等内外に横はる難關に對し次に來るもの爲めに今に於て之を打開しなければならぬ、末次内相が「今や我國民に取りては再認識が急務である」と言はれたるの頗る意義深きを感ぜしめらる。

客月十六日帝國政府は重大なる聲明を發したが其の中に於て東亞和平に對する帝國の責任はいよいよ重加するに至つたから政府は全國民がその重大なる任務遂行のため一層の發奮を冀望する旨を明かにしたのである、寔に剴切の聲明である、政府當局の牢固たる決意と果敢なる實行と相待つて一般國民は堅忍持久の精神と盡忠報國の努力を以てしなければならぬ、徒らに大言壯言して自らを大にせんとし或は他を煽動するが如きことは戒むるを要す、世界の平和を攪亂しつゝある惡魔の滅滅を目指しての正義の戦であるとか或は無辜の支那良民を煉獄の苦みに悶えさせつゝある暴逆極まる支那軍閥と其の背後の力を排撃する聖戦であるとか獨善的言辭は差し控へねばならぬ、豐葦原の瑞穂の國、八紘一宇の勅意を妄りに擴大して地球全面に擬せんとするもの如きは不敬度且僭越と評せられても其の過言は逃るべき途なきものであらう。

我等國民は他に卓越と評せられても其の過言は逃るべき途なきものであらう、犧牲奉公とは自己の名譽も位地も報酬も財産も知能も一門の榮譽も顧みる所なく一心不亂に國難打開に従ふことである、之を滅死奉公、去我就公とは謂ふ、一般國民が此に自覺し明かに意識することに依つて、帝國の使命遂行に貢獻し得るに至るのである、世の先覺者指導者たらんもの自ら實踐射行して口舌に依らず己を捨て、他の模範とならなければならぬ、恭謙以て身を持し勝に狙れて自ら裁抑するを知らず驕矜の念を生ぜしめねばならぬ。

吾曹は念願する、皇紀二千六百年祝典も迫り來るの今日愈々益々國力の充實に盡し徳器の成就に努め、切磋琢磨以て廣く智識を世界に求めて空疎なる形式に墮せず、一時の勢に乗せず、他民族を感化するの途を講じ新興の日本、躍進の日本としての一大經綸策を構立せんことを（洮民）